

株主の皆様へ

第122期
中間報告書

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで



中外鉱業株式会社

株主の皆様へ



代表取締役社長 葛山 稔

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当社は平成25年9月30日をもちまして第122期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）の第2四半期累計期間を終了いたしましたので、ここに営業の概況についてご報告申しあげます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府主導による金融政策等を背景に円安・株高が進み、景気に持ち直しの動きが見られるものの、円安による原材料価格の高騰、欧州経済や中国を始めとする新興国経済の減速等、先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような経済状況のもと、当社グループ（当社および連結子会社）は、貴金属市況において、金・銀・プラチナ等の貴金属価格は、6月下旬に米国の量的緩和早期縮小懸念に伴い大幅に下落したものの、地政学的リスクの高まりから資産保全としての有用性が再認識されたことによりその後は上昇基調で推移いたしました。

売上高は金原料の集荷量が当初見込みを下回ったことから、前年同期比15億44百万円減少の52億19百万円となりました。

宝飾市況においては、個人消費の本格的な回復が見込めず、厳しい環境のもと推移いたしました。

売上高は前年同期比28百万円増加の5億3百万円となりました。

不動産市況においては、低金利の継続や税制等の政策支援により、住宅購入環境に改善の兆しがみられるものの、資金調達環境に改善の兆しはみられず、依然厳しい状況のもと推移いたしました。

売上高は前年同期比91百万円増加の2億27百万円となりました。

工作機械市況においては、北米市場は堅調に推移したものの、中国およびアジアをはじめとする新興国の成長鈍化等が影響し、厳しい受注環境のもと推移いたしました。

売上高は、前年同期比1億34百万円増加の9億86百万円となりました。

投資事業においては、金先物価格が低調に推移したことから評価損を計上したものの、当連結会計年度第1四半期に運用益を計上したことが寄与し好調に推移いたしました。

売上高は前年同期比2億62百万円減少の9億55百万円となりました。

この結果、連結売上高は、前年同期比15億30百万円減少の79億13百万円となりました。

連結営業利益は、投資事業において運用益を計上したものの、貴金属事業、宝飾事業、不動産事業、機械事業の業績が低調に推移したことから、前年同期比4億26百万円減少の4億1百万円の利益となりました。

連結経常利益は、営業外収益として国庫補助金収入等55百万円を計上し、他方、営業外費用として、休山管理費等53百万円を計上しました。

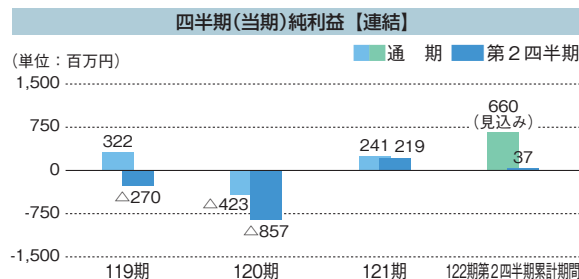
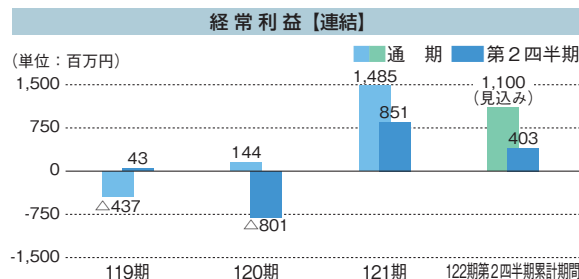
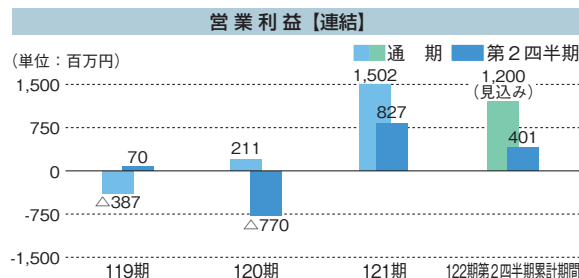
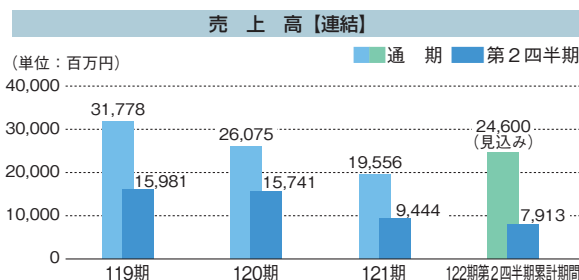
連結経常利益は前年同期比4億48百万円減少の4億3百万円の利益となりました。

四半期純利益は、前年同期比1億82百万円減少の37百万円の利益となりました。

なお、中間配当につきましては、誠に申し訳なく存じますが見送りとさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月



セグメント情報

貴金属事業部門

貴金属事業部門は、金原料の集荷量が前年同期比33.7%減と当初見込みを下回ったことから業績は低調に推移いたしました。

この結果、貴金属事業部門の売上高は前年同期比15億44百万円減少の52億19百万円となりました。

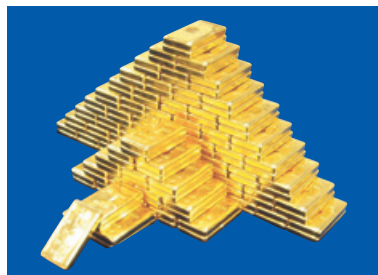
営業損益につきましては、前年同期比25百万円改善の1億10百万円の損失となりました。

営業拠点につきましては、関東地区8店舗および地方5店舗を合わせ13店舗体制となっております。

国内金建値（期中平均）は、1グラム当たり4,393円（前年同期4,193円）となりました。

貴金属市況においては、金・銀・プラチナ等の貴金属価格は、6月下旬に米国の量的緩和早期縮小懸念に伴い大幅に下落したものの、地政学的リスクの高まりから資産保全としての有用性が再認識されたことによりその後は上昇基調で推移いたしました。

当社は東京都内に金月産精製量1t（1kgのインゴットバー1,000本分）、白金月産精製量25kgを誇る設備を有しており、今後は工場稼働率を上げるべく「日本一高く買取り、日本一安く販売する！」をスローガンに営業活動に注力してまいります。



金地金（1キログラムバー）



東京工場溶媒抽出設備



東京工場溶媒抽出設備

宝飾事業部門

宝飾事業部門は、ダイヤモンドルースの仕入販売および卸を行っており、ダイヤモンドを中心とした宝飾品の販売を行っております。

売上高は、前年同期比28百万円増加の5億3百万円となりました。

営業損益につきましては、前年同期比10百万円減少の45百万円の損失となりました。

不動産事業部門

不動産事業部門の売上高は、都内マンションおよび戸建て住宅の販売、不動産賃貸収入等を合わせて前年同期比91百万円増加の2億27百万円となりました。

営業損益につきましては、前年同期比1億20百万円減少の1億34百万円の損失となりました。

厳しい状況が続いておりますが、現在進めている新築一戸建て住宅事業の一層の拡充を図ることにより、売上高および利益の増大を図り、黒字化を目指します。

機械事業部門

機械事業部門は、現在、5支店において営業展開を図っております。

各支店には常設の中古工作機械が展示されており、何時でも試運転できる状態で、多数展示しております。

また、現地入札会にも注力しており日本全国において現地入札会を実施いたしました。

売上高は前年同期比1億34百万円増加の9億86百万円となりました。

営業損益につきましては、前年同期比34百万円減少の23百万円の損失となりました。

投資事業部門

投資事業部門につきましては、東京商品取引所東京金先物の投資取引を行っております。

売上高は前年同期比2億62百万円減少の9億55百万円となりました。

営業損益につきましては、前年同期比2億68百万円の減少の9億39百万円となりました。

事業セグメント別の売上高は次のとおりであります。

事業区分	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間	前年同期比
貴金属事業	5,219	6,763	△ 1,544 (△ 22.8%)
宝飾事業	503	474	28 (6.1%)
不動産事業	227	135	91 (68.1%)
機械事業	986	851	134 (15.9%)
投資事業	955	1,218	△ 262 (△ 21.6%)
合計	7,913	9,444	△ 1,530 (△ 16.2%)

トピックス

1. 貴金属事業部

(1) 金地金の販売について

① 金地金 1 キログラムバー

当社が製造する金地金は、経済産業省認可TOCOM（東京商品取引所）が認定した貴金属市場受渡供用品指定ブランドで純度は99.99%、フォーナインといわれ国際品質基準となっております。

現在、国内で取引される金地金のTOCOM受渡供用品指定を受けている業者は、弊社を含み僅か15社しかなく、刻印されて精製されるブランド製品は、信頼の証として高い評価を受けており、個人資産、お祝い用等としてご好評をいただいております。



純金製招福（午）（商品の一例）



金地金1キログラムバー10本入り

②中外鉱業オリジナルミニバー

当社は、自社工場にて精錬、分析、精製までを一貫して行なうことにより、「高品質＋低価格」を実現いたしました。

当社が製造したインゴットバーや貴金属製品は高い評価をいただいております。独立行政法人造幣局、財務省、JRA（日本中央競馬会）等との取引実績がございます。

当社は、裏付けされた技術力でお客様のご要望にお応えすべく、各種ミニインゴットバー（5g、50g、100g、250g、300g、500g）をご用意し、工場直営店舗にて販売しております。

純金のつややかな輝きがより温かみのあるものを感じられ、柔らかな雰囲気が特徴的です。ご自身の資産としてだけでなく、贈り物としても好評を博しております。

(2) 貴金属工芸品について

個人および法人向けとしてご贈答用に金製品、銀製品の引合いを多数いただいております。

工場直営店舗では、オリジナル商品や宝飾品等の販売の他、貴金属についての質問にも誠実に対応させていただきます。

査定、見積りも無料で行なっておりますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

お客様のご要望に沿うべく、各種商品を取り揃えております。

貴金属事業部のホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.jigane.com/>

貴金属事業部は、今後とも地球に優しいリサイクル事業を柱に、新技術の確立や新製品の提案を行なってまいります。



金地金（1キログラムバー）



金地金詰め合せセット



純金 富士山大判（商品の一例）



K18 12星座チャーム（商品の一例）

2. 宝飾事業部

宝飾事業部におきましては、各種宝飾品の仕入、卸、販売を主な業務としており、ルースの販売を中心として各種ジュエリー商品の販売を行なっております。

ダイヤモンドの在庫を豊富に取り揃えており、お客様に満足していただける商品をご提供してまいります。

また、当社では形が古くなり使用していない宝飾品、また、思い出深い宝飾品を最新のデザインにジュエリーリフォームするサービスを行なっております。

どのようなご要望にも、お応えできる体制を整えておりますので、是非一度ご相談ください。

宝飾事業部のホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.lupinus-japan.com/>



各種宝飾品リング・ネックレス（商品の一例）



各種宝飾品リング・ネックレス（商品の一例）

3. 不動産事業部

不動産事業部は、予てより新築一戸建て住宅事業に注力しており、引き続き商品企画の見直しや仕入の強化を行ない、収益の増大を図ってまいります。

今後とも、高品質・高性能住宅を提供してまいります。



横浜市戸部町物件 キッチン



千葉県五香物件 リビングダイニング

4. 機械事業部

機械事業部は各種中古工作機械、鈹金機械等の仕入販売を行っており、業界ではトップクラスの地位を占めております。

今後とも、顧客ニーズに応えるべく営業展開を図ってまいります。

(1) 高崎支店の新規オープンについて

機械事業部では、平成25年12月1日に販売強化の一環として高崎支店をオープンいたします。

高崎支店につきましては、各種中古工作機械を常時試運転できる状態で展示しております。

(2) 月刊誌「ニューマシンツール」について

毎月1回の発行にて、最新の中古工作機械、鈹金機械等の情報を掲載しております。

機械事業部のホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.intexkikai.com/>



立形マシニングセンター



毎月発行の中古工作機械専門誌



横形NCフライス盤



二次元レーザー加工機

5. 再生エネルギー事業部

再生エネルギー事業部は、今後、日本のみならず、地球規模レベルにおいて深刻化すると考えられるエネルギー問題に着手しております。

現在は主に化石燃料や原発に代わるエネルギーとして環境負荷が少ない再生可能エネルギーの研究開発に力を注いでおり、太陽光を利用した淡水化装置の開発や太陽光・風力・蓄電池の独立系システムの開発、マグネシウムを利用したエネルギーシステムの構築、さらには温泉発電など地熱利用関連における研究開発を大学や研究機関と連携しながら行なっております。



太陽光パネル



淡水化装置

財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末	前期末	科 目	当第2四半期末	前期末
	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在		平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在
資 産 の 部			負 債 の 部		
[流 動 資 産]	7,416	5,911	[流 動 負 債]	1,944	281
現金及び預金	717	3,456	買 掛 金	26	3
売 掛 金	21	16	短 期 借 入 金	1,200	—
商 品 及 び 製 品	800	571	1年内返済予定の長期借入金	139	148
仕 掛 品	12	141	未 払 金	34	46
原材料及び貯蔵品	14	38	未 払 法 人 税 等	25	50
販 売 用 不 動 産	28	297	デリバティブ債務	479	6
仕 掛 不 動 産	496	369	そ の 他	38	26
貸 付 商 品	—	679	[固 定 負 債]	990	1,043
預 け 金	4,974	200	長 期 借 入 金	738	808
デリバティブ債権	292	30	長 期 未 払 金	5	9
そ の 他	57	110	金属鉱業等鉱害防止引当金	7	7
[固 定 資 産]	3,353	3,232	預り敷金保証金	21	23
有 形 固 定 資 産	2,714	2,593	繰 延 税 金 負 債	38	19
建 物 及 び 構 築 物	764	798	資 産 除 去 債 務	179	177
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	232	194	負 債 合 計	2,934	1,325
土 地	1,550	1,550	純 資 産 の 部		
建 設 仮 勘 定	140	19	[株 主 資 本]	7,835	7,797
そ の 他	25	30	資 本 金	12,782	12,782
無 形 固 定 資 産	368	366	利 益 剰 余 金	△ 4,915	△ 4,953
地 上 権	365	365	自 己 株 式	△ 30	△ 30
そ の 他	3	1	少 数 株 主 持 分	—	21
投 資 其 他 の 資 産	270	272	純 資 産 合 計	7,835	7,819
投 資 有 価 証 券	101	101	負 債 純 資 産 合 計	10,770	9,144
出 資 金	9	9			
長 期 未 収 入 金	487	487			
敷 金 及 び 保 証 金	147	149			
そ の 他	11	11			
貸 倒 引 当 金	△ 487	△ 487			
資 産 合 計	10,770	9,144			

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	平成25年4月1日～平成25年9月30日	平成24年4月1日～平成24年9月30日
売 上 高	7,913	9,444
売 上 原 価	6,756	7,910
売 上 総 利 益	1,157	1,534
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	756	707
営 業 利 益	401	827
営 業 外 収 益	55	69
受 取 利 息	0	0
国 庫 補 助 金 収 入	45	66
為 替 差 益	5	—
そ の 他	4	3
営 業 外 費 用	53	45
支 払 利 息	12	6
休 山 管 理 費	40	38
そ の 他	0	0
経 常 利 益	403	851
特 別 利 益	4	—
負 の の れ ん 発 生 益	4	—
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	407	851
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	14	19
法 人 税 等 調 整 額	19	14
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益	373	817
少 数 株 主 利 益	336	597
四 半 期 純 利 益	37	219

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末	前期末	科 目	当第2四半期末	前期末
	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在		平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在
資 産 の 部			負 債 の 部		
[流 動 資 産]	6,091	5,145	[流 動 負 債]	175	215
現金及び預金	444	3,127	買掛金	1	3
売掛金	21	16	1年内返済予定の長期借入金	96	104
商品及び製品	331	138	未払金	17	28
仕掛品	12	141	未払費用	7	7
原材料及び貯蔵品	14	38	未払法人税等	21	43
販売用不動産	28	297	前受金	9	13
仕掛不動産	496	369	預り金	21	12
貸付商品	-	679	デリバティブ債務	-	3
前渡金	3	2	[固 定 負 債]	741	773
前払費用	17	17	長期借入金	464	512
関係会社短期貸付金	4,081	76	長期未払金	5	9
預け金	441	200	預り敷金保証金	46	48
デリバティブ債権	169	15	金属鉱業等鉱害防止引当金	7	7
その他	29	25	繰延税金負債	38	19
[固 定 資 産]	2,509	3,640	資産除去債務	179	177
有 形 固 定 資 産	1,881	1,890	負 債 合 計	916	988
建物	588	609	純 資 産 の 部		
構築物	41	44	[株 主 資 本]	7,684	7,797
機械及び装置	228	190	資本金	12,782	12,782
車両運搬具	1	1	利益剰余金	△ 5,066	△ 4,953
工具、器具及び備品	25	29	圧縮積立金	16	19
土地	995	995	特別償却積立金	46	12
建設仮勘定	-	18	繰越利益剰余金	△ 5,129	△ 4,984
無 形 固 定 資 産	368	366	自 己 株 式	△ 30	△ 30
施設利用権	3	1	純 資 産 合 計	7,684	7,797
地上権	365	365	負 債 純 資 産 合 計	8,600	8,785
ソフトウェア	0	0			
投 資 そ の 他 の 資 産	258	1,382			
投資有価証券	1	1			
関係会社株式	100	100			
出資	1	1			
関係会社長期貸付金	-	1,259			
長期未収入金	487	487			
金属鉱業等鉱害防止積立金	7	7			
敷金及び保証金	143	145			
その他	4	4			
貸倒引当金	△ 487	△ 623			
資 産 合 計	8,600	8,785			

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間
	平成25年4月1日～平成25年9月30日	平成24年4月1日～平成24年9月30日
売 上 高	6,249	7,951
売 上 原 価	5,931	7,242
売 上 総 利 益	318	709
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	573	534
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 (△)	△ 255	174
営 業 外 収 益	82	79
受 取 利 息	28	9
国 庫 補 助 金 収 入	45	66
為 替 差 益	5	—
そ の 他	2	3
営 業 外 費 用	46	44
支 払 利 息	5	4
休 山 管 理 費	40	38
そ の 他	0	0
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△)	△ 219	209
特 別 利 益	768	40
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	768	40
特 別 損 失	631	—
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	631	—
税 引 前 四 半 期 純 利 益 又 は 税 引 前 四 半 期 純 損 失 (△)	△ 83	250
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	10	16
法 人 税 等 調 整 額	19	14
四 半 期 純 利 益 又 は 四 半 期 純 損 失 (△)	△ 113	219

会社概要 (平成25年9月30日現在)

会 社 名 中外鉱業株式会社
(英文名) Chugai Mining Co., Ltd.
本 社 〒100-6312
東京都千代田区丸の内二丁目4番1号丸ビル
TEL 03-3201-1541(代)
FAX 03-3201-5019
http://www.chugaikogyo.co.jp
創 立 昭和7年5月2日
資 本 12,782,064,884円
発行可能株式総数 1,158,900,000株
発行済株式の総数 289,747,982株

■事業所

貴金属事業部

貴金属事業本部 〒100-6312
東京都千代田区丸の内二丁目4番1号丸ビル
TEL 03-6431-9988 FAX 03-3779-2931
御 徒 町 支 店 〒110-0005
東京都台東区上野五丁目25番16号 ウエハラビル
TEL 03-3832-1261 FAX 03-3832-1263
御 徒 町 南 口 支 店 〒110-0005
東京都台東区上野五丁目13番11号 二栄ビル
TEL 03-5812-9020 FAX 03-3835-2444
新 御 徒 町 支 店 〒110-0005
東京都台東区上野五丁目25番15号 石黒ビル
TEL 03-6806-0038 FAX 03-6806-0048
銀 座 支 店 〒104-0061
東京都中央区銀座一丁目14番12号 楠本第17ビル
TEL 03-6427-6600 FAX 03-6427-6622
五 反 田 支 店 〒141-0031
東京都品川区西五反田二丁目6番3号 東洋ビル
TEL 03-6431-9989 FAX 03-3779-2961
新 宿 西 口 支 店 〒160-0023
東京都新宿区西新宿七丁目2番10号 栄立新宿ビル
TEL 03-5913-7800 FAX 03-5913-7801
横 浜 元 町 支 店 〒231-0868
神奈川県横浜市中区石川町一丁目14番3号 嘉山ビル
TEL 045-228-9151 FAX 045-228-9152
仙 台 支 店 〒980-0021
宮城県仙台市青葉区中央二丁目11番30号 YSビル
TEL 022-397-7511 FAX 022-397-7512
甲 府 支 店 〒400-0031
山梨県甲府市丸の内二丁目8番3号 丸和ビル
TEL 055-227-3500 FAX 055-227-3330
名 古 屋 支 店 〒460-0011
名古屋市中区大須三丁目15番16号 第一水野ビル
TEL 052-242-0676 FAX 052-242-6778
大 阪 支 店 〒542-0081
大阪市中央区南船場四丁目6番10号 新東和ビル
TEL 06-4704-5061 FAX 06-4704-5062
福 岡 支 店 〒810-0001
福岡市中央区天神五丁目7番3号 福岡天神北ビル
TEL 092-405-8010 FAX 092-405-8623
東 京 工 場 〒143-0003
東京都大田区京浜島二丁目12番16号
TEL 03-3790-7130 FAX 03-3799-4091

■事業所

持 越 工 場 〒410-3206
静岡県伊豆市湯ヶ島892番地41
TEL 0558-85-0762 FAX 0558-85-1547

宝飾事業部

丸 の 内 支 店 〒100-6312
東京都千代田区丸の内二丁目4番1号丸ビル
TEL 03-5220-5121 FAX 03-3201-5019
御 徒 町 支 店 〒110-0005
東京都台東区上野五丁目15番16号 川村ビル
TEL 03-6803-2581 FAX 03-6803-2583
銀 座 支 店 〒104-0061
東京都中央区銀座五丁目4番15号 西五ビル
TEL 03-6228-5353 FAX 03-6228-5363

不動産事業部

丸 の 内 支 店 〒100-6312
東京都千代田区丸の内二丁目4番1号丸ビル
TEL 03-3201-1543 FAX 03-3240-6065
五 反 田 支 店 〒141-0031
東京都品川区西五反田二丁目6番3号 東洋ビル
TEL 03-5436-4821 FAX 03-3495-2110

再生エネルギー事業部

再生エネルギー事業本部 〒100-6312
東京都千代田区丸の内二丁目4番1号丸ビル
TEL 03-3201-1541 FAX 03-3201-5019
足 立 研 究 所 〒121-0075
東京都足立区一ツ家三丁目1番1号
TEL 03-5851-8151 FAX 03-5851-9351

■役員

代表取締役社長	葛 山 部	稔 守
常務取締役	阿 三 上	名 美
取締役	小 原	淳 義
取締役	田 中	義 朗
取締役	西 元	丈 夫
常勤監査役	山 崎	康 雄
社外監査役		(弁護士)
社外監査役	内 田	雅 敏
社外監査役	幣 原	(弁護士)
		廣 廣
		(弁護士)

■連結子会社

株式会社インテックス
C R任意組合
I R任意組合

■非連結子会社

株式会社キャリアメイト

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行なっております。

- ・住所変更、单元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

单元株式数	100株
单元未満株式の 買取請求場所	上記の株主名簿管理人、同事務取扱場所
公告方法	電子公告により行ないます。 公告掲載URL http://www.chugaikogyo.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
上場取引所	東京証券取引所

